

seca 675

EMR ready デジタル 車椅子用スケール (検定付) ㊦

3年間
保証対象製品

EMR

- とても広く低い計量台
- 車椅子患者や椅子を使っでの測定に適しています
- 便利なりモートケーブル式ディスプレイ
- 移動をサポートするキャスター付
- EMR ready : 測定値は電子カルテへダイレクトに送信されます

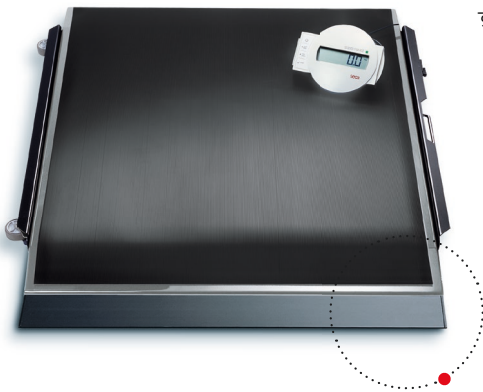


seca 675 :**制約のない測定**

特別な解決策は特別な体重計を必要とします。すべての患者が体重計に容易に素早く乗れるわけではありません。弱っていて動作が限られていたり車椅子に乗っている患者や肥満患者はseca 675のような便利な体重計での計測が必要です。デジタル車椅子用スケールseca 675は様々な状態の患者の体重測定を最大限サポートします。

広い計量台と大きな最大計量

車椅子患者を簡単計量：大きな滑りにくい計量台のseca 675は様々な車椅子での計量に十分なスペースを提供します。立っているのが難しい患者には椅子を計量台に乗せてその重量を差し引いて利用できます。プリセット風袋機能は車椅子や椅子の重量を差し引き患者の体重のみを表示します。300 kgある大きな最大計量は重度の肥満患者の計測にも適しています。バリアフリーランプ seca 470 (片側のみ) が付属しています。



乗り降りを手助けするバリアフリーランプは1つ付属しています

リモートケーブル式ディスプレイ

2.30 mのケーブルが付いているリモートディスプレイは現場のスタッフの見やすい位置に置くことができます。壁取付用部品も付属しています。

移動をサポートするキャスター付

seca 675にはやむを得ず移動が必要な際にサポートするキャスターが付いています。

※大型の体重計は移動することを前提に製造されておらず、移動を頻繁に行くと故障の原因となります。

移動用のキャスターはやむを得ず移動が必要な際の移動をサポートするためのものです。あらかじめご了承ください。



ディスプレイスタンド
seca 472

**seca電子カルテ連動ソリューション：
仕事の流れを改善する方法**

seca 675は病院の電子カルテシステムにネットワークを介して測定値を統合できます。seca 452を介して測定値は電子カルテへ直接送信され、即座に全てのユーザー端末で確認可能となります。外付けのバーコードスキャナーを取り付けることにより、患者と利用者双方を確認することができ、測定結果は常に正確に登録されます。これにより時間を節約し、プロセスの信頼性を向上し、通信エラーを排除します。(別途費用)
seca電子カルテ連動ソリューションに関するお問い合わせはこちらへ：info@seca.co.jp

seca 675**テクニカルデータ**

- 最大計量：300 kg
- 表示単位：200kgまで100g、200kg以上200g
- サイズ (W×H×D)：904 × 70 × 1,064 mm
- 計量台サイズ (W×H×D)：800 × 55 × 965 mm
- 重量：27 kg
- 電源：ACアダプター
- 機能：風袋引き機能、プリセット風袋機能、ホールド機能、オートホールド機能、BMI機能、オートクリア機能、オートレンジ機能、ダンピング機能、自動電源オフ機能
- 別売オプション：ディスプレイスタンド seca 472、追加用バリアフリーランプ seca 470、無線・有線プリンターセット
- 精度等級：3級

システム連携：すべての電子カルテシステム (EMR)そしてsecaのEMR ready製品と連動可能です。ただし、EMRとの連動には別途費用が必要となります。詳細につきましてはお気軽にお問い合わせください。